

岡山県青年会会報

発行者
岡山県青年会
編集
公益財団法人備中館

岡山県青年会学生幹事長挨拶

令和4年度幹事長 真野 慧人



岡山県青年会は、岡山県出身で、現在東京に居住し勉学に勤しむ大学生を対象とする「通常会員」と、ご支援くださる諸先輩方による「特別会員」で構成される会です。

この岡山県青年会の運営にあたっては、都内に四寮ある岡山県出身者のための寮、いわゆる「県人寮」が中心となって行っています。この四寮とは、育英会東京寮、精義塾、備中館、鶴山館のことですが、それぞれの寮には個性があります。この個性を生かしつつ、一丸となって岡山県青年会の運営に取り組んでいます。また、新型

コロナウイルスの流行前には、野球大会やフットサル大会、青年会総会や岡山県人会等の交流機会の中で、寮同士の交流も活発であり、繋がりが濃いものでしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で交流の機会はこの2年間失われ、悲しいことに寮同士のつながりも希薄なものになってしまいました。今思えば、そういった危機にこそ互いに手を取り合い、連携してきたのではとも思います。しかし、後悔先に立たず、今できることは岡山県青年会を支えてくださる皆様に恥じないよう、もう一度密度の濃い四寮の関係を構築することだと考えています。そのため、本年度は積極的に交流し、互いに切磋琢磨し、大学生活を有意義にしていく機会を設けていこうという所存でございます。

また、青年会の活動を通して、岡山県にゆかりのある、各界でご活躍の偉大な諸先輩方と世代を超えた交流をさせていただけることは、私たち学生にとっては、普通ではなかなか経験できない、貴重なことだと感じておりま

す。本年度からは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止されていたいくつかの交流会も再開されています。先輩方の貴重なお話を伺い、今後の人生において役立てさせていただきます。先輩方とお会いできた際には、是非そのたゆまぬ努力の経験を私たちにお教えください。

さて、昨今の寮の現状ですが、各寮によって状況に違いがあるものの、時代の変化とともに寮のあり方も変わってきていると感じます。学生自身が主体となって寮づくりを進めるといった基本は変わらないながらも、柔軟に変革を受け入れているような形です。具体的な例を挙げると、新型コロナウイルス感染拡大の影響もありますが、相部屋形式から個人部屋形式へと変わっています。この令和の時代において、手探りではありませんが、よりよい寮のために日々熱く議論を交わしております。

以上、岡山県青年会、また岡山県人寮四寮の近況と、今後の展望を述べていただきました。今後ともお支えいただいている諸先輩の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

卒業生と新入生の状況

	令和3年度卒業生				令和4年度会員 (令和4年4月1日現在)					
	首都圏	岡山県	その他	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	大学院	合計
育英会東京寮	4	1	1	6	9	10	10	6	2	37
鶴山館	2	0	0	2	8	11	12	2	0	33
精義塾	2	1	0	3	2	0	2	8	0	12
備中館	3	1	0	4	6	3	2	1	3	15
合計	11	3	1	15	25	24	26	17	5	97

第45回吉備クラブへの参加

各界で活躍されている岡山県出身の先輩方と若い世代の交流の場として岡山県東京事務所等が「吉備クラブ」を年数回開催しています。

7月19日に開催した第45回吉備クラブに青年会から5名参加しました。

講話では岡田憲明氏（㈱源吉兆庵ホールディングス代表取締役社長）が「グループ概要とブランド戦略について」をテーマにオイルショックからコロナ禍まで様々な困難を徹底的なコスト見直しや多角的な事業展開により乗り越えてきた旨を話されました。

参加学生から源吉兆庵がコロナ禍において新たにあんパン作成に取り組んだ経緯や課題について質問し、岡田氏は変化の必要性について答えてくれました。

最後に真野慧人学生幹事長が講話に対するお礼とこの会で得られた経験を活かし、次は社会人としてこの場に帰ってこられるよう頑張りたいと話しました。

参加者からはコロナ禍で集まる機会がなかったが、先輩方の話を聞け、

交流ができてよかった、また参加したいなどの感想がありました。



岡田氏講演



質疑応答



真野学生幹事長の挨拶

近況報告 育英会東京寮

岡山県育英会東京寮の近況報告をいたします。

東京寮では、今年度新たに11名という多くの新入生を迎え、総勢40名の寮生で活動をしています。特に今年度の新入生は縦のつながりだけでなく横のつながりも強いように感じます。行事が軒並み中止や延期となる中、なんとか許される範囲で個々が解決策を模索しており、コロナ禍で希薄になっていた寮生同士の関わりも回復しつつある状況です。

また、月に一回の寮生総会では例年通り様々な議題で活発な議論が交わされています。例えば、洗濯されたきり放置された洗濯物によって他の寮生が洗濯機を使えないと言う問題も、放置された洗濯物を寮で購入したカゴに移しても良いと言うルールを作ることに、寮生全員が平等に洗濯機を使えるようになりました。人数が多いからこそ起きる問題もありますが、寮生主体となって自治を行うことにより、それぞれに主体性が芽生え、社会生活の基本を考えることができているように感じます。

一方で行事に関しては、コロナに慎重な東京寮の体質から、前述の通り中止や延期が相次いでいます。

山手線一周ハイクなど、これまでの先輩方が築き上げた寮独自の行事をどのようにに継承していくか、あるいはどのようにに時代に合わせて変化させていくかが今後の課題であるように思います。

三年 原田侑来



近況報告 鶴山館

公益財団法人鶴山館の近況報告をさせていただきます。今年度は新入生8名が加わり、総勢35名で活動してお

たブロック塀が取り壊され新しいフェンスとなり、庭に生えていた木が伐採され一面がアスファルトになりました。また寮の内装については、新たにベランダが増築され、耐震化工事も行われました。壊れた箇所は修理され新しくなっていますが、廊下や壁などは建築された当時の伝統や趣が感じられる建物となっています。

三年 眞田昌和



岡山へのUターン就職支援

岡山県では、とっとり・おかやま新橋館（東京都港区新橋「Uターン」）内に大学生Uターン就職コーディネーターを配置し、岡山への就職のお手伝いをしています。

就活に関する相談対応、応募書類の添削、面接対策など、きめ細かな支援を行っています。大学4年生の6月からは、求人もご紹介できます。就活前の学生や保護者からの相談も可能ですので、気軽にご利用ください。

※相談はメール、電話、来所、オンラインでも受け付けています。

（業務時間）10:00～18:00

（電話）(03) 6280-6951

（メール）u-navi@pref.okayama.lg.



とっとり・おかやま新橋館2F
「移住・しごと相談コーナー」

新規会員の募集

岡山県青年会の通常会員は、岡山県出身の学生です。男女は問いません。育英会東京寮、鶴山館、精義塾、備中館に入寮している学生以外の方も、岡山県青年会に入会いただけますので、学校や知人等で入会を希望される学生がおられましたら、最寄りの下記問い合わせ先へご連絡ください。

入会金は不要で、学生の方（通常会員）の年会費は無料です。

維持会費（年会費）納入のお願い

学生寮を単立っていかれた先輩方や、岡山県出身の学生を応援くださっている方に特別会員になっていただき、岡山県青年会の運営のご支援をいただいています。特別会員の皆様には、青年会の維持会費（年会費）として、一口5千円のご支援を今年もよろしくお願いいたします。

連絡拠点

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館 10階岡山県東京事務所

TEL:03-5212-9080 FAX:03-5212-9083

岡山県東京事務所
公式インスタグラム



OKAYAMAKEN.TOKYO



フォロー
お願いします♪

学生寮問い合わせ先

東京寮 育英会

〒108-0074 東京都港区高輪 3-14-21 TEL:03-3441-3195

【HP】<http://www.okayama-ikueikai.jimusho.jp/ryo01.htm>

鶴山館

〒202-0013 東京都西東京市中町 5-10-8 TEL:0424-22-5951

【HP】<http://kakuzankan.org>

精義塾

〒112-0006 東京都文京区小日向 1-21-13 TEL:03-3947-6565

【HP】<http://www.seigijuku-school.org/>

備中館

〒112-0001 東京都文京区白山 4-8-4 TEL:03-3947-1549

【HP】<http://備中館.jp/>